

# 魚の城下町

羅臼町広報誌

みんなが主役のまち

5  
2013

NO.258



高いところ、こわくないもんっ!

～春松幼稚園児 はしご車体験搭乗～

# 羅臼町のゴミの話

## 平成24年度のゴミ量とリサイクル

平成24年度の羅臼町のゴミ排出量は2655.191トンでした。

これを人口5,774人(H25.3末)で割ると、一人一日当たり約1.26kg。年間だと約460kgのゴミを排出しています。

羅臼町一般廃棄物処理基本計画(平成23年3月策定)では、平成27年度までにゴミ排出量の目標を年間1,962トン(一人一日当たりのゴミ排出量を1kg ※全国の平均値)と掲げています。

この目標に向けて、さらに努力が必要であります。

また一般家庭から排出されるゴミの分別は、現在燃やせるゴミ、生ゴミ、プラスチック、紙製容器包装類、ペットボトル、白色トレイ、ビン、缶、燃やせないゴミ、粗大ゴミ、危険ゴミ、段ボール、新聞・雑誌、紙パック、廃食油、古

着、小型家電(燃えないゴミに含む)の17の分別をお願いしています。

平成24年度のゴミ排出量のうち、約35.33%が燃やせるゴミ。また埋立処理をするゴミが5.15%、乾電池等の危険ゴミが0.12%、これらを合わせると40.6%で、これはリサイクルされていないゴミの割合です。

町民皆さんの日ごろからのリサイクルへの高い関心と、ゴミの分別のおかげで59.4%のゴミがリサイクルされています。

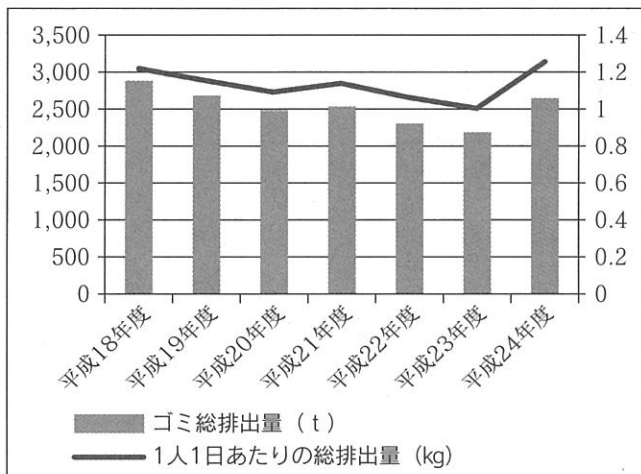
この数値は、全国・全道の平均値よりも高い数値であり、継続して50%以上を保ちたいところ です。

リサイクルされているゴミのうち、生ごみ以外はすべて資源として売却し、町の収入となっています。

ゴミの焼却、埋め立てにかかる費用は施設の

維持管理費等を含め、毎年増加傾向にあります。まだ燃やせるゴミの中には、簡単に捨ててしまわずにリサイクルできるものがあります。できるだけ資源として利用することがゴミ減量化に繋がります。ゴミにかかる費用を減らすことにも繋がります。

引き続き、ゴミの分別にご協力を お願い致します。



# 無くならないう不法投棄

平成24年度の不法投棄の出動件数は17回、約1.5トンの投棄物を回収しました。投棄されていたものは、大量の魚、養殖昆布のロープ、野菜などの生ゴミ、一般家庭用のガスレンジやテレビ、廃タイヤ、使用済み紙おむつ等でした。

子供たちから町内会、各種団体や老人クラブまで、一年を通じて清掃活動が頻繁に行われている回収量を含めると、いったい何トンのゴミが捨てられているのでしょうか・・・。

空き缶のポイ捨ても、不法投棄であり、環境犯罪です。

もちろん、タバコの吸い殻を捨てることも不法投棄です。

4月24日、熊の湯の駐車場付近の空き缶拾いをしました。タバコの吸い殻、たぶん灰皿にたまった吸い殻をそのまま捨てたと思われるものがいくつも現場にありました。

非常に腹立たしい思いと、情けなさを感じながらの清掃作業でありました。

町では、ねむろ自然の番人宣言認定事業所を拡大させて、監視の目を増やし、羅臼海上保安署、

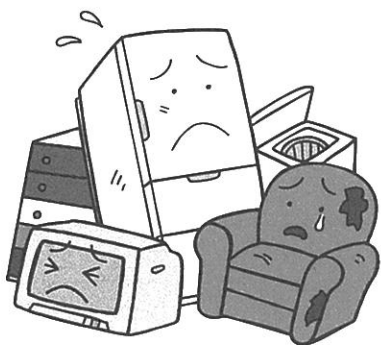
羅臼駐在所と連携を強化し、不法投棄撲滅を目指して取締りを強化していきます。

4月24日現在、ねむろ自然の番人宣言羅臼町認定事業所の加盟数は17件（酒井建設と知床ダイビング企画が新たに加盟）になりました。

もしも不法投棄の現場を目撃したら、勇気をもって、役場や警察に通報してください。

私たちの暮らしかけがえのない自然環境を守り、将来に引き継いでいくためには、一人ひとりの環境へのやさしい取り組みと勇気ある行動が重要であると思います。

ねむろ自然の番人宣言認定事業所の加盟申込みは随時受け付けています。  
(環境生活課)



# 知床・羅臼まちづくり基金

## 最終報告

### 寄付者や町民のみなさまへ

平成17年度より「知床の自然保護・保全事業」、「医療・保健・福祉のまちづくり推進事業（診療所建設事業）」、「北方領土返還運動事業」の3事業を政策メニューとして位置づけ実施していました。

平成24年7月からは、地元の中学校の老朽化が進み、建て替えの必要があると考えていることから、「中学校改築事業」を新たに政策メニューに追加させていただきました。

この結果、「知床・羅臼まちづくり基金」については総額が約1億7千万円に達しました。ここに、これまでの基金の状況及び、平成24年度の最終報告をさせていただきます。

## 1 寄付の状況

### (1) 平成23年度までの寄付の状況

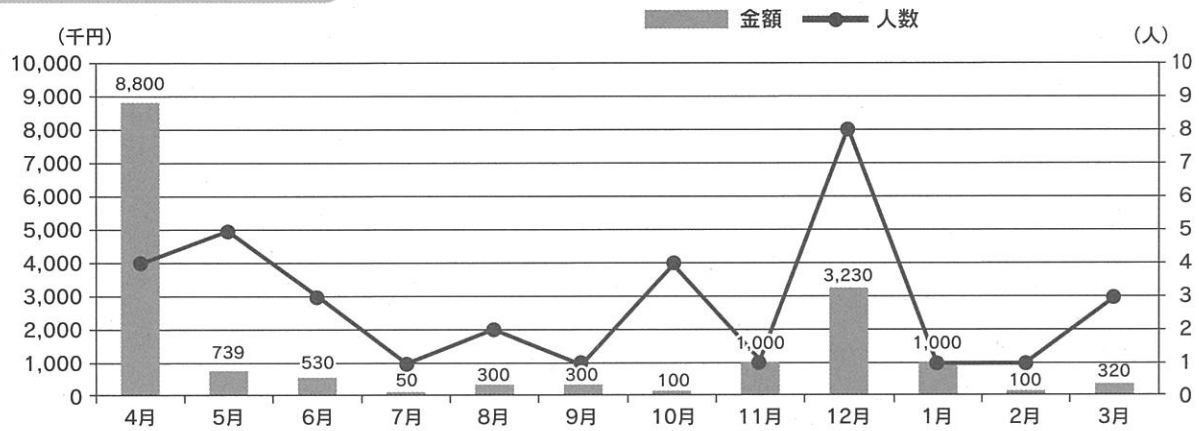
(単位：件数=件・金額=円)

	平成17～21年度		平成22年度		平成23年度		合 計	
	寄 付 額	件 数	寄 付 額	件 数	寄 付 額	件 数	寄 付 額	件 数
知 床 の 自 然 保 護 ・ 保 全 事 業	5,043,391	63	425,218	3	5,592,541	6	11,061,150	72
医 療 ・ 保 健 ・ 福 祉 の ま ち づ くり 推 進 事 業	65,735,358	165	59,038,844	51	15,761,773	44	140,535,975	260
北 方 領 土 返 還 運 動 事 業	5,404,000	19	605,000	4	700,000	4	6,709,000	27
指 定 な し	30,000	3	-	-	-	-	30,000	3
合 計	76,212,749	250	60,069,062	58	22,054,314	54	158,336,125	362
運 用 益	291,702	-	17,716	-	24,476	-	333,894	-
基 金 総 計							158,670,019	362

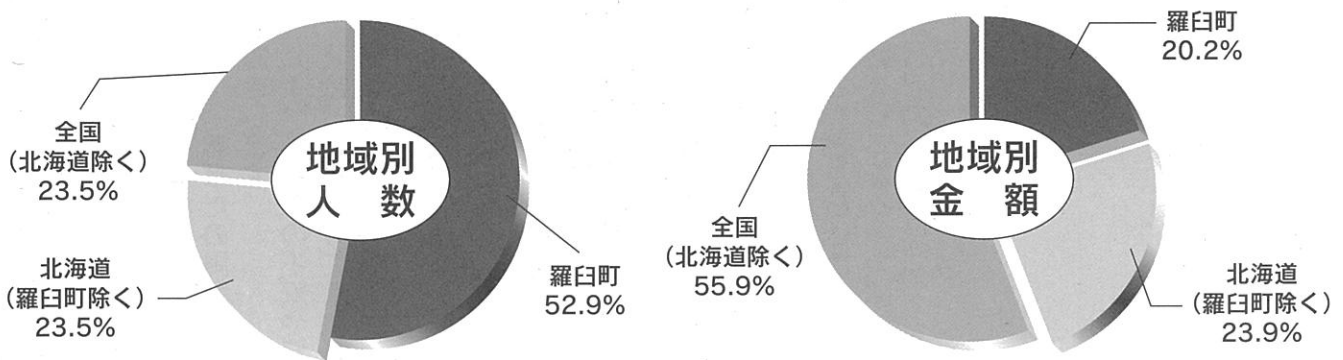
### (2) 平成24年度下半期の状況

	知床の自然 保護・保全事業		医療・保健・福祉の まちづくり推進事業		北方領土 返還運動事業		中 学 校 改 築 事 業		指 定 な し		合 計		
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	人数
上半期合計	9,387,608	4	781,000	9	500,000	2	50,000	1	0	0	10,718,608	16	16
10 月	0	0	100,000	4	0	0	0	0	0	0	100,000	4	4
11 月	0	0	0	0	50,000	1	1,000,000	1	0	0	1,050,000	2	2
12 月	0	0	20,000	1	0	0	3,160,000	6	0	0	3,180,000	7	7
1 月	0	0	0	0	0	0	1,000,000	1	0	0	1,000,000	1	1
2 月	0	0	0	0	0	0	100,000	1	0	0	100,000	1	1
3 月	0	0	200,000	1	0	0	120,000	2	0	0	320,000	3	3
下半期合計	0	0	320,000	6	50,000	1	5,380,000	11	0	0	5,750,000	18	18
総 額	9,387,608	4	1,101,000	15	550,000	3	5,430,000	12	0	0	16,468,608	34	34

## 平成24年度の寄付金月別状況



## 平成24年度の寄付金地域別状況



## 2 基金の運用

「知床の自然保護・保全事業」については、目標額に達しているため、基金の一部を使用して、木切別地区から昆布浜地区へのヒグマ及びエゾシカ侵入防止対策事業を行いました。

「医療・保健・福祉のまちづくり推進事業（診療所建設事業）」については、平成24年11月に完成いたしました「知床らうす国民健康保険診療所」の建設費へ充当いたしました。

「北方領土返還運動事業」については目標額に達しておりますが、優先事業について検討中であり基金処分は行っておりません。

今後、より良い有効活用を図り、事業を展開していきます。

### 寄付者の方々 (平成24年4月～平成25年3月)

(順不同・敬称略)

#### ○個人の寄付者

- |               |            |                |                |
|---------------|------------|----------------|----------------|
| ・村田 君子 羅臼町    | ・村元 久雄 羅臼町 | ・佐々木八千栄 羅臼町    | ・鹿又 芳弘 羅臼町     |
| ・望月 武彦 羅臼町    | ・小尾 和子 札幌市 | ・杉中 正人 札幌市     | ・山下 和恵 羅臼町     |
| ・杉目 正尚 上川郡新得町 | ・吉岡 和守 札幌市 | ・山岸 政男 札幌市     | ・岡村 進 東京都渋谷区   |
| ・川上 昭一 羅臼町    | ・高津 敏久 羅臼町 | ・根塚 文夫 神奈川県横浜市 | ・西川 治利 東京都千代田区 |

#### ○団体の寄付者

- |                     |         |              |         |
|---------------------|---------|--------------|---------|
| ・有限会社知床ネイチャークルーズ    | 羅臼町     | ・ダイキン工業株式会社  | 大阪府大阪市  |
| ・北海道コカ・コーラボトリング株式会社 | 札幌市     | ・羅臼ライオンズクラブ  | 羅臼町     |
| ・宗教法人念法真教           | 大阪府大阪市  | ・UIゼンセン同盟    | 東京都千代田区 |
| ・大田市岡商店有限会社         | 羅臼町     | ・有限会社ヤマト富山商店 | 羅臼町     |
| ・株式会社クレア            | 標津郡中標津町 | ・有限会社みさき水産   | 羅臼町     |

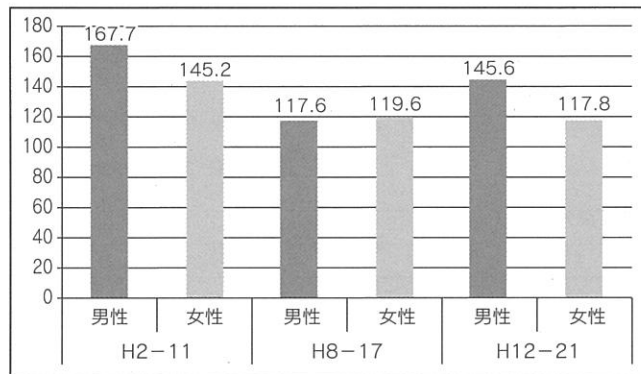
(注) 個人の寄付者について、氏名の公開を希望されていない方の掲載はしていません。

○知床・羅臼まちづくり基金については、羅臼町ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.rausu-town.jp>

# 皆さんの心の健康は保たれていますか？

今、私たちの日々の生活は不況や少子、高齢化などの社会の影響を受け、ストレスと無縁に暮らしている人はいないような状況ではないでしょうか。そのような中で羅臼町では自殺による死亡率が高く、数年前から心の健康について研究などの取り組みを行ってきました。今回は町民の皆さんの



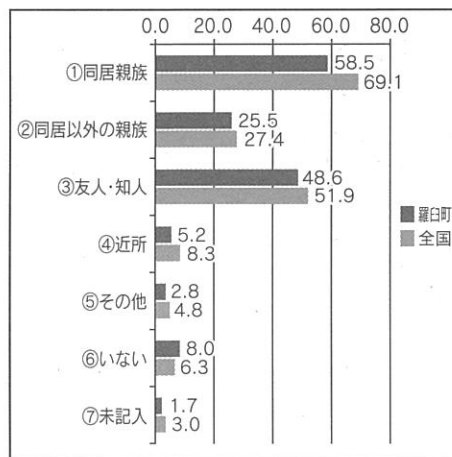
の心の健康状態のアンケート調査を実施しました。アンケートの結果をダイジェスト版でお知らせします。皆さんの心の健康状態はいかがですか。

※自殺死亡率の推移  
全国の死亡を100とした場合の羅臼町の死亡の状況です。いずれの時期にも100を超えており、自殺により亡くなる方が多いことがわかります。

あった。(76.4%)

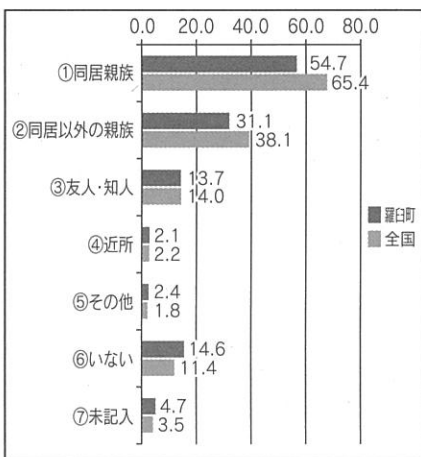
Q1. あなたの周囲の人たちとの関係についてお聞きします。

(1) あなたの不安や悩みやつらい気持ちを受け止め、耳を傾けてくれる人はいますか。



「同居親族」が一番多く、次いで「友人・知人」でした。身近な人が悩みを聞いてくれると感じているようです。

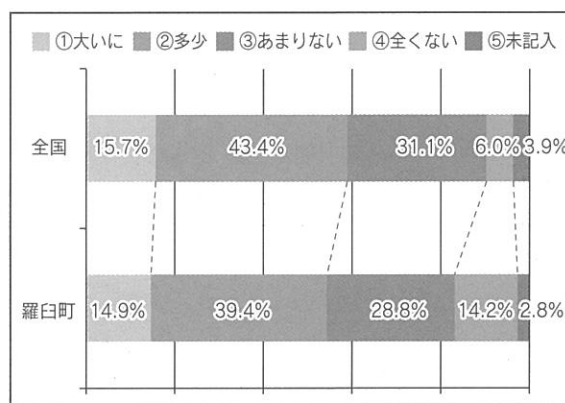
(2) 必要なとき、あなたに物質的・金銭的な援助をしてくれる人はいますか。



ここでは「同居、同居以外の親族」と答えています。実際の援助をしてくれる人となると「友人・知人」は少なくなるようです。

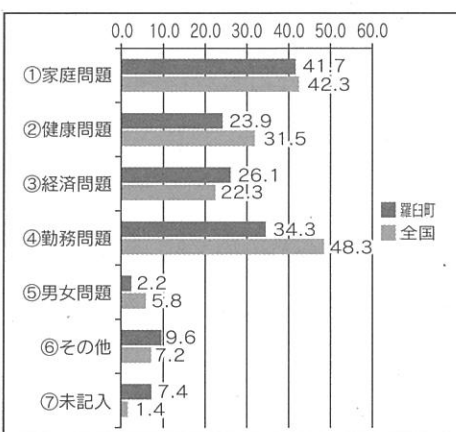
悩みの相談に比べ「いない」と答える人が多くなっていました。

Q2. あなたは、この1カ月間に不満・悩み・苦勞・ストレスなどがありましたか。以下の中であてはまるもの1つだけに○をつけてください。



羅臼町では不満や悩み、ストレスが「ある」と答えたのは全国に比べ男女共に割合が低く出ていますが、特に男性では「大いに」ある。「多少ある」と答えた人は女性より多かったです。

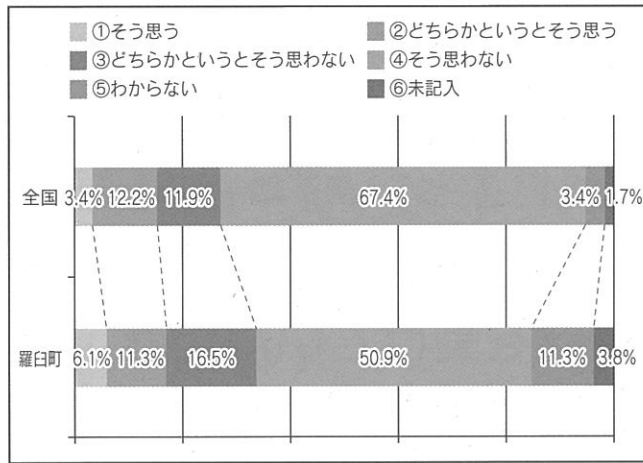
Q3. Q2で「大いにある」「多少ある」と答えた方に質問します。それはどのような事柄ですか。



どの項目も全国より低い回答です。勤務問題は、自営業者が多く、会社務めの人が少ないからではないかと思われれます。

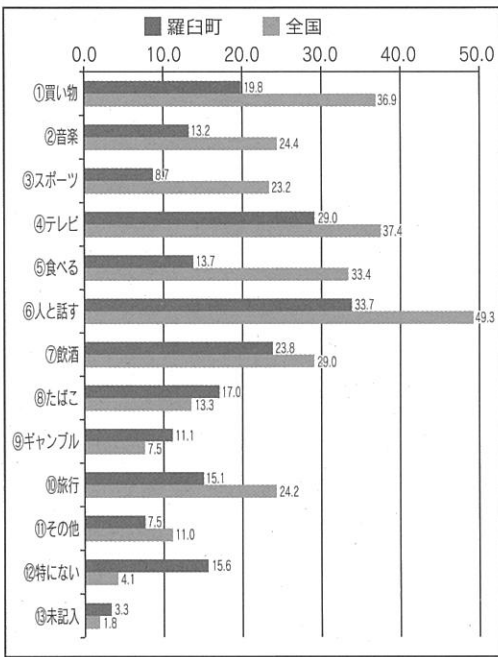
調査期間 平成24年10月1日から10日  
調査対象 平成24年8月末現在で羅臼町に住民登録されている30歳以上の住民から、無作為に抽出された555名  
調査方法 羅臼町保健推進員により調査票を配布。自己記入してもらい封入し、後日保健推進員が回収した。  
調査結果 有効回答数 555名中421名から回答が

Q4・ストレスを感じたときに、誰かに相談したり、助けを求めたりすることは恥ずかしいことだと思いますか。



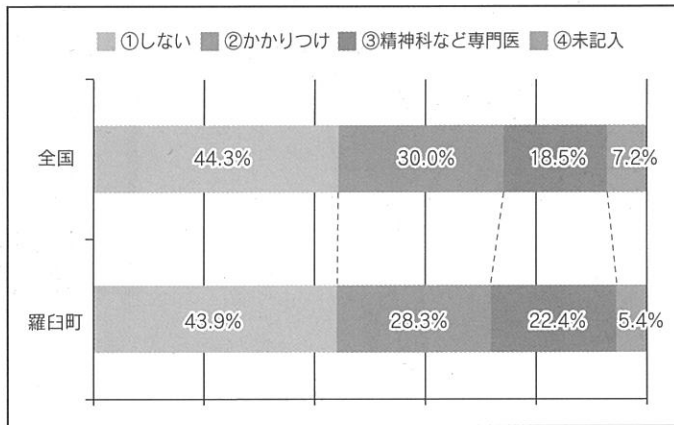
全国に比べ「そう思う」「どちらかと思う」と答えた人の割合が高い結果でしたが、相談しないことが自分を追い詰める結果となってしまうのではないかと思われました。

Q5・あなたが、日常生活での悩みやストレスを解消するためによく行うことはありますか。



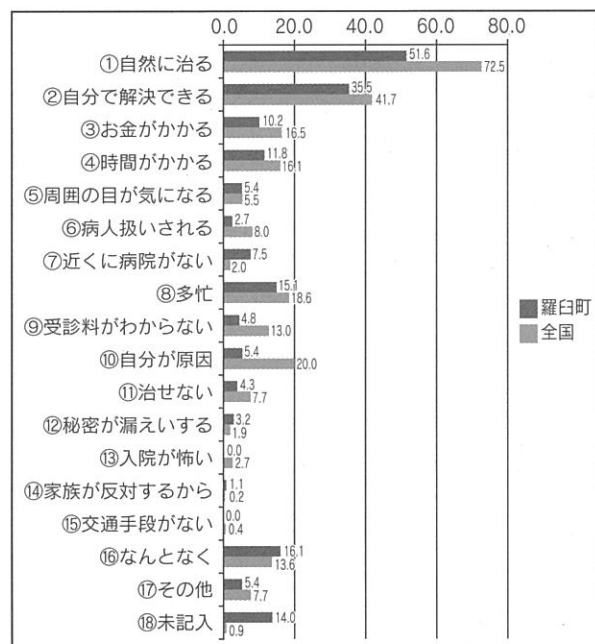
どの項目でも全国に比べ回答の割合が低くなっていました。全国よりも高いのは「たばこを吸う」と「ギャンブル」「特になし」でした。たばこやギャンブルは共に依存性を持つものであり、気にかかるとストレスをコントロールする方法を持つことは、とても大切ですが、健康を害したり、経済的な損失が大きな場合は社会的な問題ともなってきます。

Q6・仮にあなたがよく眠れない日が2週間以上続いたら医療機関を受診しますか。



「受診しない」と答えたのは男性に多くみられました。また、若い世代ほど「受診しない」と答えていました。

Q7・Q6で「受診しない」と答えた方に質問します。それは、どのような理由からですか。



回答が多かったのは「自然に治る」「自分で解決できる」でしたが、不眠は心の健康の不調にもあります。自然に治るのを待っているのは、うつ病を初めとした病気の治療を遅らせることにもなります。どんな病気も早期発見、早期治療が大切です。不眠や過眠（眠りすぎる）が2週間以上続くようなら、医療機関を受診しましょう。また、役場保健師も心とからだの健康相談を行っています。秘密は守られますので、ぜひご利用ください。

電話 87-2161 保健福祉課保健師



# らっすの ★医療費

今回は、羅臼町国民健康保険が実施している「特定健診」をお伝えいたします。

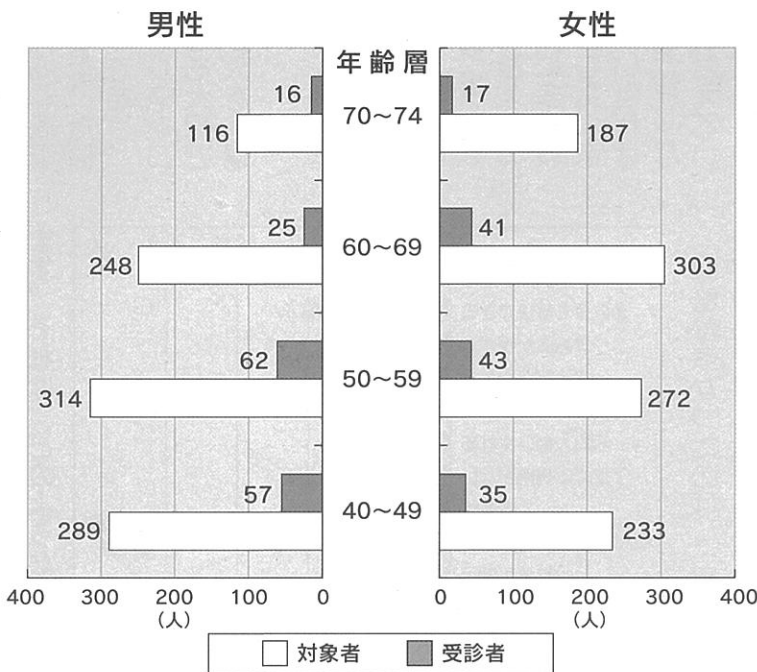
## 平成24年度の 特定健診のご報告

特定健診を受けていただき  
**ありがとう**  
ございました

皆さまのご協力のおかげで  
**296人**  
に受診していただきました



H24年齢別・性別受診数



40歳無料クーポン券を利用して特定健診を受けた人は22人(43人中)いました。

★「気持ちはまだまだ若いつもり。けど最近は疲れやすいんだ。お酒も飲めなくなったなあ」

★「同級生が痛風になっていた」

★「血圧が高い時あるんだよね」

こんな声が聞かれるようになるのは40歳頃ではありませんか？

羅臼町の国保の医療費をみると、40歳頃から徐々に薬を飲み始める人が増えています。

薬を飲む前に、カラダの状態に気づけていたら、服薬の開始を遅らせることができたり、病気にならなかったかもしれません。

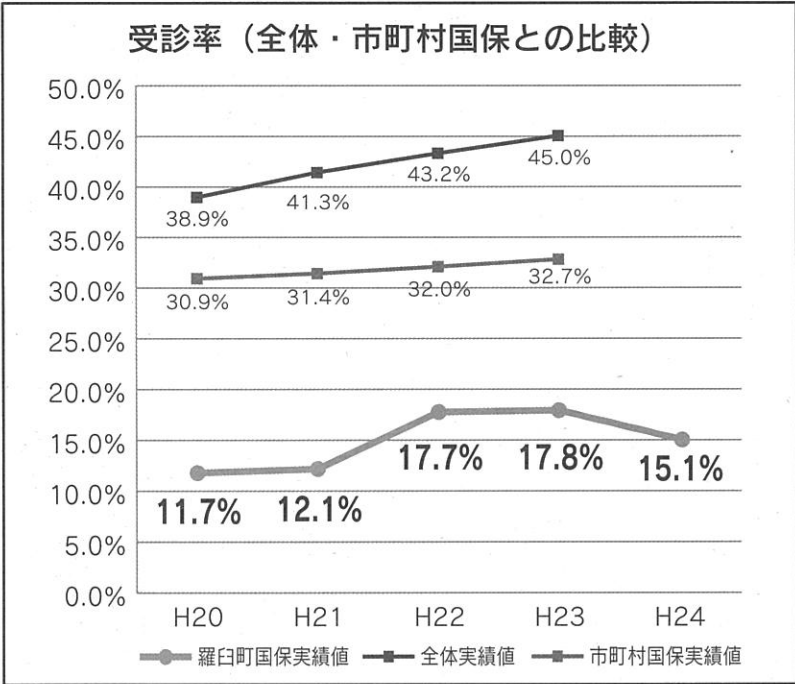
羅臼町では平成24年度から、40歳国保の方へ特定健診の無料クーポン券の配布を始めました。



# 羅臼は受診者が少ない！

国の目標の一つ  
平成24年度受診率65%以上  
平成20～24年度の受診率の推移をみると、目標である65%には程遠く、全国の医療保険者全体や市町村国保と比べても、受診率は低い状況でした。

北海道内の受診率順位は、  
**179市町村中 162位**  
(下から18位)  
  
<参考>  
1位：和寒町 72.0%  
2位：上富良野町 70.2%  
3位：剣淵町 65.7%  
162位：羅臼町 17.8%



# 第2期もやります。特定健診!

<目標値の設定 ー平成25～29年度ー>

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定健診受診率	20%	30%	40%	50%	60%
特定保健指導実施率	40%	45%	50%	55%	60%

## 第2期特定健診等実施計画において、目標等を含めた計画を立てています。

第2期特定健診等実施計画は、国の定める特定健康診査等基本指針に基づく計画であり、制度創設の趣旨、国の健康づくり施策の方向性、第1期（平成20～24年度）の評価を踏まえ策定しました。第2期とは平成25～29年度です。この計画は、ホームページでも見られます。

毎年5月、6月、11月に、総合健診を実施していますが、この日程では都合が悪い方には、個別健診を勧めています。町内では「知床らうす国保診療所」で随時、特定健診が受けられます。漁の切り上げ時には漁仲間と“切り上げ健診”。結婚記念日にご夫婦で“ご夫婦健診”。女子会仲間と一緒に“女子会健診”。ご自分の年間行事のひとつに健診を受け、健康を考える日を作っていただけたらと思います。

ヘルス  
チェック

# 羅臼町脳ドック検診 (助成制度) について

町では今年の4月から「脳ドック検診（助成制度）」を始めました。

羅臼町ではみなさんご存知の通り、脳血管疾患（脳梗塞、脳出血など）を発症する方が多く、それに要する医療費なども多額になっています。そのため、脳血管疾患の主に脳出血の恐れのある方を早めに見つけ、適切な処置や、生活習慣の改善を行うことで病気を未然に防ぐことを目的に、知床らうす国保診療所で行う脳精密ドックの助成制度を始めました。

希望される方はまず、役場保健福祉課窓口に申請をしていただきます。助成が決定しましたら、診療所に脳ドックの予約をします。検診の結果は受けた方に診療所から直接届きますが、保健福祉課にもいただき、内容によっては保健師や栄養士の指導を受けていただくことになります。また、この脳ドックを受けた方は年1回実施される「特定健診」を受けたこととみなされますので、「特定健診」を受ける必要はありません。

ぜひこの機会に、ご自分の健康確認の機会にお役立てください。



## 子育て情報ひろば ~すくすく~

この日は絵の具でペタペタスタンプを押して花束づくり♪



手遊びや絵本の読み聞かせもあるよ♪



今回は、子育て支援センターありんこで開催されている「のびのびひろば」のご紹介です。  
「のびのびひろば」は、2歳から幼稚園入園前のお子さんを対象に開催しています。内容は、手遊びや工作、みんなで遠足に行ったりもします。参加してくださいね♪

のびのびひろばに  
大集合♪

### ★5月・6月・7月の子育てに関する情報♪

★→ありんこが会場 ☆→公民館が会場

5月27日 ★計測日	6月27日 ☆小さい子のお話会
5月31日 ★のびのびひろば	6月28日 ★のびのびひろば
6月3日 ★ママの日♪	7月1日 ★ママの日♪
6月5日 春松幼稚園訪問	7月5日 ★すくすくひろば
6月7日 ★すくすくひろば	7月17日 羅臼幼稚園訪問
6月10日 ★ママカレ [トイレトレーニング]	7月22日 ★ママカレ [歯みがき]
6月12日 ★ミニミニ運動会 (事前申し込み必要)	7月26日 ★のびのびひろば
	7月29日 ★計測日

### “のびのびひろば”の日の1日の流れ

9:30	ありんこスタート ○ホールで自由あそび
10:30~	“のびのびひろば”スタート♪(和室) ○お名前の点呼、絵本の読み聞かせ ○工作など...
11:00~	“のびのびひろば”終了 終了後、ホールに戻って自由あそび
11:30	帰りのあいさつをして終了♪

次回の“のびのびひろば”は5/31です

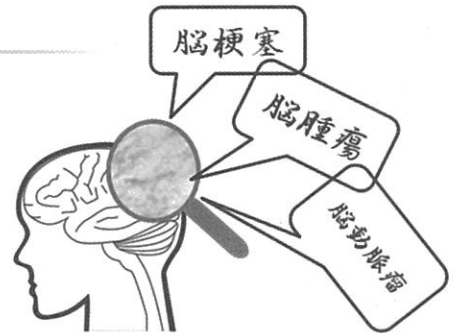
# みんなで育む・みんなの診療所

## 第5回 「地元で受ける脳ドック②」

昨年の12月から知床らうす国保診療所では“地元で受ける「脳ドック」”を実施しています。そして4月から羅臼町ではこの脳ドックに対し一部助成を行うことになりました。通常より安く受けられるようになりましたので、ぜひこの機会に脳ドックをご利用ください。

### 脳ドックでわかる代表的な疾患は？

右の3つはどれも危険な疾患であり、術後も後遺症が残る人が多いものです。そうならないために **早期発見** が必要です！



### 何が原因なの？

高血圧・糖尿病・肥満・喫煙・遺伝など、危険因子はたくさんあります。

さらに平成23年1年間の脳血管疾患の死亡者数は

男性：5万9,616人 } **女性の方が多い！！**  
女性：6万4,251人 } (平成23年厚生労働省の発表より)

という結果が出ています。

不安な方は下のチェック表でチェックしてみてください！

**早期発見** ととても大切です！

### 脳の危険度チェック！

- 物忘れをする
- 舌のもつれや言葉がでないときがある
- 手足がもつれて、つまづき・ふらつき・突然の脱力感がある
- 片頭痛が起こる
- 手足のしびれを感じる
- 目が一時的に見えなくなったり、二重に見えたりする
- 急にめまいがする



予約が年末、年度末にかけて混むことが予想されますので、ご予約は **お早め** に!!

#### 〈検診料金〉

脳精密ドック	31,500円
(助成金対象者の方は	16,500円)
-----	
脳脊髄精密ドック	52,500円

～予約・お問い合わせ～  
知床らうす国保診療所  
TEL 87-2116



# 「子どものための防災BOOK」

## 72時間生きぬくための101の方法

### 【内容紹介】

災害が起こったとき、両親が留守だったり、一人ぼっちだったり…。自分の命を守るため、自分で考え判断し行動できるよう知識が身につく本です。地震、天気、火事、津波など様々な災害についてわかりやすく書かれています。



童心社刊 3,500円

# 「必ず役立つ震災食」

## 最小限の水で作る超カンタン!!栄養満点レシピ

### 「便利なポリ袋調理法」

北國新聞社刊 1,050円

### 【内容紹介】

火と水、鍋、そしてポリ袋。これでりっぱな料理ができる! 石川県栄養士会が考案した、災害時に役立つ栄養満点のレシピと、おいしく、温かい食事がいとも簡単にできる調理法を紹介。



### 【内容紹介】

おじいさんから、明治にあった津波の話聞いたよっちゃん。ある日、ガタガタと大きな地震がきて…。

昭和三陸津波を体験し、長年、津波の恐ろしさを子どもたちに語り継いできた著者の紙芝居を絵本化。

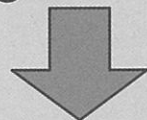
おばあちゃんの紙芝居

# 「つなみ」

田畑ヨシ作



# てんてん



「てんでんばらばらになっても高いところに逃げろ」と今も語り継いでいる。

YOMU YOMU  
図書館だより

# 「まさか!」に備える 「防災の本」紙上展

公民館図書室には、「まさか!」に備えて防災を考えるきっかけづくりになる本が用意してあります。地震や津波に関する科学的な知識を得る本もあります。「羅臼町防災訓練」に向けて、今一度本を読みながら家族で話し合いを試みてはいかがでしょうか。

# 羅臼岳は活火山！

羅臼町防災ハザードブック  
保存版をお手元に！

羅臼岳 中川光弘氏 162ページ一部抜粋

羅臼岳は、第四紀の火山が連なっている知床半島中部に位置し、知床硫黄山とともに、半島では最も新しく形成された火山の一つである。しかし一九九〇年代の初めで、知床半島にある活火山は知床硫黄山だけと考えられていた。羅臼岳が活火山であることが明らかになったのは最近のことである。



## 【内容紹介】

北海道の29活火山の地形、地質、形成史、噴火と災害、火山防災などを、多くの資料と貴重な写真に、新知見を加えて紹介。ハザードマップ、用語解説、年表なども収録。『北海道新聞』連載を単行本化。

噴火があれば、居住区に火砕流や火山泥流の被害も指摘されている。

「北海道の活火山」北海道新聞社2007年刊 2,100円

# 6月4日赤ちゃんにプレゼントします！

フックスタート協力隊

こまぐさ学級有志10名  
お手玉づくりにも協力しました。

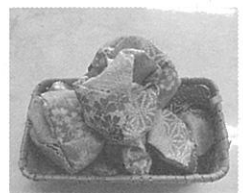


「昔はよく作ったもんだ。という心強い言葉と作業のご協力を頂き、約3時間で23個の可愛いお手玉ができました！」

## 【縫い手募集！】

一般の方で、お手玉制作にご協力いただける方は、図書係にお声かけください。

公民館図書室では、保健福祉課の乳児相談会でブックスタートを行っています。  
親子のコミュニケーションを深めるため、家庭で読み聞かせをするきっかけづくりに絵本のプレゼントや司書の読み聞かせをしています。  
赤ちゃんとのふれあい遊びが更に広がるようにプレゼントパックに、このたび日本の伝承遊びである「お手玉」を加えることにしました。  
軽くて小さい形にし、汚れても洗える素材なので未永く愛用して下さいね。





# 城下町のわだい

みんながまちづくり

4月3日(水)

元羅臼町議会議員(故)田中俊夫氏  
特旨叙位旭日単光章を受章



今年2月10日に亡くなられた田中俊夫氏に対し、特旨叙位旭日単光章が授与されました。

昭和42年5月に羅臼町議会議員に初当選後、平成15年から羅臼町各会計決算特別委員会委員長、平成17年には羅臼町議員定数調査特別委員会委員長を務められるなど、6期24年の永きにわたり在職し、羅臼町の振興発展に多大な貢献をされたことが認められ、今回の受章となりました。  
受章にはご子息の田中良氏が代役を務められました。



4月8日(月)

元気に学校通います！



春松小学校で入学式が行われ、今年度は男の子10名、女の子8名の計18名が入学となりました。

校長先生がひとりひとり向き合いながら、「入学おめでとうございます。元気に学校に来て下さいね。」と声をかけると「はいっ!!」と元気いっばいに返事をしていました。



4月9日(火)

年長さんの歓迎の舞いにワクワク！



第7回羅臼幼稚園入園式が行われ、男の子6名、女の子14名、計20名が入園となりました。

「おめでとう」と書かれた手作りのアーチをお母さんと一緒にくぐった新入園児。最初は不安そうな表情でしたが、年長すみれ組さんの歓迎の舞が始まると、身を乗り出して見入っていました。



町では協働のまちづくりを推進しています。

ここでは、町民や団体が自らの意思で「協働のまちづくり」を実践している方々を中心に取り上げ掲載していきたいと考えています。  
みなさんも「協働のまちづくり」にご参加下さい！

4月14日

# 知床雪壁ウォーク 2013開催

今年で8回目を向かえた知床雪壁ウォーク。5歳から85歳までの294名の参加がありました。

出発当初、天気心配されましたが、時間が経つにつれ暖かくなり、雪壁に積雪の表示がされている場所で写真撮影をするなど、皆さんそれぞれに雪壁ウォークを満喫していました。



4月17日

# 北海道行政書士会根室支部 知床・羅臼まちづくり基金に寄付

北海道行政書士会根室支部（井上章二支部長）より、創立50周年を記念して、知床・羅臼

まちづくり基金に寄付をいただき、診療所の備品（ストレッチャータ）を購入させていただきました。ありがとうございました。



4月24日

# 死ぬまで元気に過ごすには 診療所副所長 田川先生 峯浜町々内会で講演

「病気の予防と若返り」と題し、峯浜町々内会で田川先生の講演会が行われ、

死亡率の高いガンや心臓病（心筋梗塞）・脳卒中等について、笑いを含めたわかりやすい解説に、50分の講演があつという間に過ぎてしまいました。

終始、和やかな雰囲気の中、後半にはそれぞれの質問に対し、答えていただくなど充実した講演会となりました。





**各委員が任命されました。**

平成25年羅臼町議会第一回臨時会において、次のとおり各委員が任命されましたので、お知らせします。

**羅臼町監査委員**

監査委員 浦崎 頼男氏(再任)

任期 平成25年6月1日から

平成29年5月31日まで

**羅臼町固定資産評価審査委員会委員**

固定資産評価審査委員会委員

萬屋 勝利氏(再任)

大森 安夫氏(再任)

横岩 信子氏(新任)

任期 平成25年6月22日から

平成28年6月21日まで

**総務民生常任委員会**

委員長 佐藤 晶氏

副委員長 高島 讓二氏

委員 高村 和史氏

委員 湊屋 稔氏

委員 村山 修一氏

**経済文教常任委員会**

委員長 田中 良氏

副委員長 小野 哲也氏

委員 鹿又 政義氏

委員 坂本 志郎氏

委員 松原 臣氏

**議会運営委員会**

委員長 高村 和史氏

副委員長 小野 哲也氏

委員 佐藤 晶氏

委員 田中 良氏

**議会だより特別委員会**

委員長 坂本 志郎氏

副委員長 田中 良氏

委員 小野 哲也氏

委員 湊屋 稔氏

**寄付・寄贈**  
ありがとうございました

知床・羅臼まちづくり基金

〔医療・保健・福祉のまちづくり推進に関する事業〕

高津 敏久 様

北海道行政書士会根室支部 様

木下 よしの 様

村椿 冴子 様

川端 数子 様

〔中学校改築に関する事業〕

山下 和恵 様

(平成25年3月6日)

平成25年4月22日受付分掲載)



# TAXコラム

(税務財政課通信)

## 「町税及び国保税の納税は、お済ですか？」

平成24年度分の町税及び国保税は、5月末日をもって平成24年度収入としての会計閉鎖となりますので、まだ、納税していない方は、早急に納税するようお願いいたします。

なお、「公平・公明・公正」の観点から、納税折衝に応じない方、納税がない方及び納税誓約が履行されていない方に対しては、引き続き不動産、預貯金、給与、生命保険等の差押えを執行し、収入確保を図りますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### 【平成24年度 差押実施状況】

差押債権等の種別	差押件数	差押金額
不動産	2件	-
預貯金	88件	1,710,226円
給与等	3件	2,770,000円
生命保険等	27件	243,718円
国税・道税還付金	248件	11,247,534円
合計	368件	15,971,478円

## 「納税は、便利な口座振替で！」

町税等は、銀行などの預貯金から口座振替の方法で納めることができます。

口座振替を利用されますと、わざわざ納期ごとに金融機関や役場にお出かけいただくなくても、自動的に預貯金から振り替えられます。

手続きは簡単ですし、通常は一度のお申し込みで翌年度以降も継続されます。

詳しくは、役場税務財政課までお問い合わせください。

<お問合せ先> 役場税務財政課 TEL 87-2113

## 赤ちゃん誕生

(敬称略)

(掲載はいずれも平成25年3月16日～平成25年5月15日受付分)

## おくやみ申し上げます

(敬称略)

(掲載はいずれも平成25年3月16日～平成25年5月15日受付分)

## 人の動き

平成25年4月末現在  
( ) 内は平成25年2月末対比

人口 5,799人 (-67)  
男 2,870人 (-40)  
女 2,929人 (-27)  
世帯 2,192世帯 (-7)

## 編集後記

今月号より広報担当となりました。

みなさんが興味をもってくださるような誌面作りを心がけたいと思います。

今後、みなさんのところにお伺いすることがあるかと思っておりますので、ご協力をお願い致します。

俳句同好会「羅白いさり火吟社」では投句を募集致します。住所・氏名・年齢・電話番号を明記し送付していただくか、左記までお問い合わせ下さい。  
〒086-11834 羅白町礼文町  
羅白いさり火吟社事務局 小野寺千鶴枝(電話0153-87-2566)

春眠や季語うかうかと重ねおり

千帆

春眠や夢の中まで五七五

日奈

月皓々三里沖合流氷帯

羅牛

雪解けの水が奏でる応援歌

鹿山

眠る児にそっと寄り添う朧月

英美

羅白いさり火吟社

4月例会句  
平成25年4月

# 私達、遠路はるばる羅臼に住んでいます

道外出身  
women

No.1 知床財団職員 山本 幸さん 34歳 出身/神奈川県横浜市 羅臼在住歴/今年で4年目。

今回から始まりますこの連載は、道外出身で現在羅臼に住んでいる女性を色々なエピソードを交えてご紹介していきます。

● 仕事内容はどのような事をしているのですか。

羅臼町ビジターセンターで、知床羅臼の自然を紹介したり、ヒグマ対策、野生鳥獣対応、鹿対応などを行っています。それと情報係というものもやっています。財団だよりや賞向けの会報誌「SEEDSI」などの編集もしています。

● 羅臼町に住むことになったきっかけを教えてください。

19歳の時に羅臼に来て1ヶ月間の環境省のアルバイトをしたことがきっかけでした。

● 環境省のレンジャーのお手伝いをする「サブレンジャー」で、各地の国立公園に行ける中に知床があり、知床なら行ってみたいと立候補して来しました。

● かなり前に羅臼に来ていたんですね。

その時はまだ世界遺産でもないし、それほど観光地でもなかった。

● 来てみて衝撃だったんですね。横浜の住宅街とはまるで違う景色がひろがっていました。

● その時すでに知床を知っていたんですか？

知っていました。日本の中で一度ここには行ってみたいなところがあるかあるかと思いましたが、私は知床に来てみたかったです。

● 羅臼に来てから自然に関するボランティアの仕事をしてみましたが、楽しかったですか？

はい。

● 横浜でも自然はありますが、自然のど真ん中に住環境があつて、ちょっと行くと天然林、原始的だと言われる場所に行けたりとか、野生の生き物が近くにいることはなかなかないんですね。

● 羅臼町に実際に来てみて町や人の印象などあれば教えてください。

朝はちゃんと明るく、夜は暗い、ということですね。満月の日は月のおかげで車の鍵穴がみえるとか。

● あとは漁師町という印象が強かったんですね。

● 町の人は元気で、困った時はみんな助けてくれるんだなあと思います。

● 羅臼町で好きな季節はありますか。

全部好きですが、特に季節は5月ですね。

● この頃、湯ノ沢に向かつて通勤していると、緑の色が日々変わっていくんですね。すごいなあと感じます。

● 羅臼町に住んで感じたことはありますか。

● 風が吹いたらなるべく家から出ないとか、生活と自然環境が直結している気がしますね。

● 生活の中で、自分自身で身の安全を守



● ということ、あまりなかった気がします。

● 羅臼は自然環境や天候の変化に対して意識していないと本当に生死に関わることが結構あつて、生きているという実感が日々の生活にあるなと思います。

● 羅臼町の魅力は何だと思えますか。

● 人と町と自然が凝縮してあるというのが全てですね。

● 生活とか色々なものがシンプルで物にあふれてないし、日々生きているという事を実感できるというかな。

● このまま住んでいたいと思えますか。

● 思います。年をとった時のことか、何も考えないでいうなら居たいですね。

● 最後にありますが、読者の方に何か伝えたい事があればお願いします。

● とりあえずビジターセンターに来てお話しできれば嬉しいですね。

● 町の人に関係のある事もしていることも伝えられたらなと思います。

● 町民のひとり

● として町民の方

● と、いろんな話を

● したいし、聞きた

● いたいし、町の中

● に入つて暮らして

● いきたいと思つて

● いますので、今後

● もどうぞよろしくお願い

● します！



総合案内カウンター

■ 広報らうす平成25年5月号

編集/羅臼町 企画振興課 企画振興係  
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83  
☎0153-87-2114  
http://www.rausu-town.jp/



世界自然遺産のまち・知床羅臼町